



## 笑って過ごせるまち、利用者・家族、共同組織とともに！

私たちが加盟する全日本民医連は、今年3月に42回目の総会を開きました。平和や人権、憲法をめぐる緊迫した情勢の中、改めて今後2年間の運動方針を決めました。私たち職員一同、憲法に基づく無差別・平等の医療と介護、そして地域づくりをすすめていく決意を新たにしています。総会では3つのスローガンを掲げています。

1. 戦争法を廃止し、立憲主義の回復、平和憲法を守る国民運動の架け橋となり、希望ある時代を切り拓こう
2. 共同組織とともに、無差別・平等の地域包括ケアと安心して住み続けられるまちづくりにとりくみ、住民本位の地方自治発展に結びつけよう
3. 民医連らしい医療・介護の実践と健康権・生存権保障の担い手づくりを一体にすすめ、人間的な発達の出来る組織をめざそう



北区での連携を広げ、あらゆる医療機関や介護事業所、利用者・家族、共同組織とともに、みんなが笑って過ごせるまちづくりをすすめていきます。今後ともよろしく願いいたします。

葵会総合ケアステーション職員一同

# 夏が来れば思い出す

～あんなこと、こんなこと、あったでしょう～

## 川に落ちて…



小林隆行さん

3人兄弟の2番目で、とてもやんちゃだった。昔、琵琶湖疏水の川に落ちて、近所の方が助けてくれたことがあった。

## 泳げなかった!



目野長子さん

私の夏の思い出は、「泳げなかった」ことです。運動オンチで、泳ぎも苦手でした。子どもの頃川でこっそり練習したのですが、無残にも沈んでいくばかりでした。

## 山登り



中越博子さん

テレビや写真で「山」を見るととても懐かしいです。仕事が休みの日に友達と山登りをしていたことを思い出します。トンカチよりも早く沈んでしまう私は海水浴よりも、山登りが好きで船岡山や乗鞍岳など、小さい山から大きな山を沢山登ってきました。頂上から眺める景色は素晴らしい。今は、足が動きにくくなってしまったけど船岡山なら登れるかな、なんて思っています。また山登りがしたい!

## 香港・マカオの思い出



石橋初枝さん

30年前の夏、香港・マカオ旅行へ行きました。港に停泊したもののすごい量の船や、建設中の高層ビル群に圧倒されました。食べ物は全く口に合わず…。市場に子豚が釣ってある光景は忘れられません。九龍やマカオカジノへ見学に行った時は、汚れた服の子ども達がたくさん集まってきて、ショックを受けました。一番驚いたのは検問所の様な場所を通る時、武器を持った兵隊がバスに入ってきて身体検査を受けたことです。とても怖い思いをしました。とても楽しかったのですが、日本に帰った時は心底ほっとしました。

## 東京オリンピックを生で



石橋 驍さん

1番の思い出は、東京オリンピックを生で観たこと。電気メーカーの招待で行くことができました。出来たばかりの新幹線に乗れたこともうれしかった。体操の決勝を観戦し、小柄でまだ子どもの様な選手達の素晴らしい演技に、感動しました。

## 田舎に行くのが楽しみ



木戸正雄さん

子供の頃田舎に行くのが楽しみやった。電車は無いから汽車で行くのやけど、トンネルが7つぐらいあったかな。トンネル入るとみんな窓しめはるんや。八木のお宮さんの所にため池があって、エビ取りしたわ。わりにようとれたなあ。

夜は花火もあってな、あれも楽しみやったわ。今もやってはるんとちがうかなあ?

# 憲法を守り、誰もが安心して暮らせる社会の実現のために

## 「戦争法」統一署名1200万人を突破

2015年9月19日、参議院で「平和安全保障関連法」が強行採決によって成立しました。これは憲法9条が禁じる国際紛争のための武力行使を可能にするもので、明らかな憲法違反です。私達、医療・介護現場で働く葵会職員は、“人権を尊重し、いのちと健康を守る”という考えのもと、地域住民の方々と共同し、社会保障の充実を目指して活動に取り組んできました。しかし今、この「戦争法」によって、私達の暮らしが脅かされています。

この異常事態に、葵会では“安保法制廃止闘争推進委員会”を立ち上げ、「戦争法」を廃案に追い込むための取り組みをしてきました。取り組み内容のひとつである、“戦争法の廃止を求める署名活動”では、葵会を利用して下さっているご利用者様、ご家族様にご協力をいただきました。また、地域の関連事業所を訪問して周り、署名のお願いをしたところ、どこの事業所の方も真摯に耳を傾けて下さり、沢山の署名のご協力を得る事ができました。署名活動に取り組むにあたり、ご協力頂いた皆様の「戦争法は危険だ」という思いや、危険な法律を強引に成立させてしまう政治への関心の高さなど、身を持って感じることができました。皆様からお預かりした署名は、責任を持って国会へ届けます。また、今後も葵会職員は、憲法を守り、誰もが安心して暮らせる社会の実現のために、引き続き活動に取り組んでいきます。

デイサービス 藤井智貴(30代)



6月4日円山音楽堂で行われた「戦争法廃止!」の集会

## いのちと向き合う医療人として

訪問看護師 宮川真未(20代)

全日本民医連では、「戦争法の廃止を求める統一署名」を呼びかけています。戦争法廃止を求めるたかひとして、葵会では一人30筆を目標に署名活動を続けています。国民の安全、立憲主義を守るため、今ひとりひとりが意思表示をし行動する時だと思えます。いのちと向き合う医療人として働きかけ、私たちの運動の力を信じ、活動していきます。



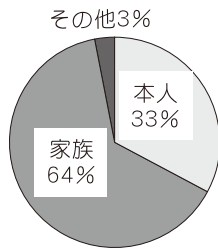
## 独裁政治に反対!

ケアマネジャー 木村万由子(30代)

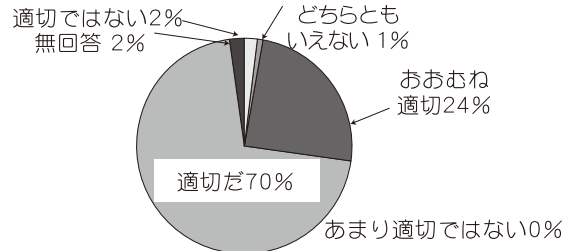
今年の3月29日、安保関連法案が施行されました。憲法も法律も、その時々で内閣が勝手に解釈して必要だと判断したことを何でも出来る体制を作るならば、それは独裁です。権力の暴走を止め、安保関連法案は廃案に追い込まなければなりません。2000万筆達成後も、日本の自衛官が戦場で「殺し殺される日」が来ないように、声を上げていきます。



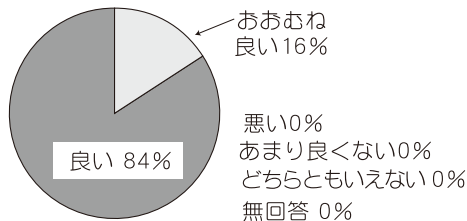
1) 記入される方はどなたですか。



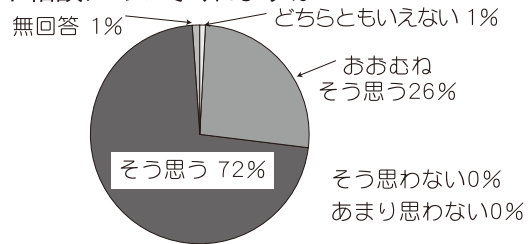
2) ケアマネージャーが訪問する  
時期や時間帯は適切ですか？



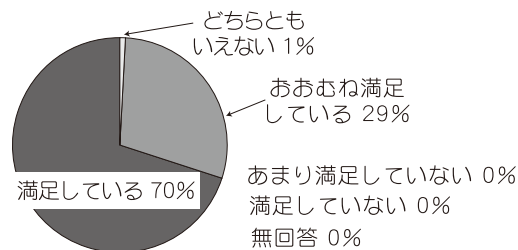
3) ケアマネージャーの言葉遣いや  
態度、身だしなみなどは良いですか？



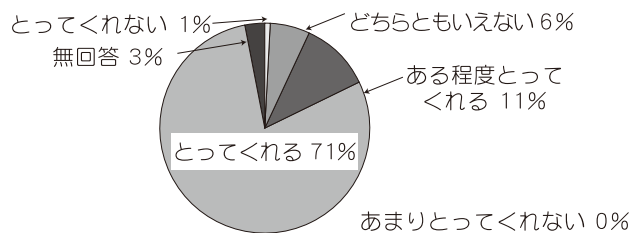
4) 本人(家族)の話をよく聞いて、十分な  
説明や相談にのってくれますか？



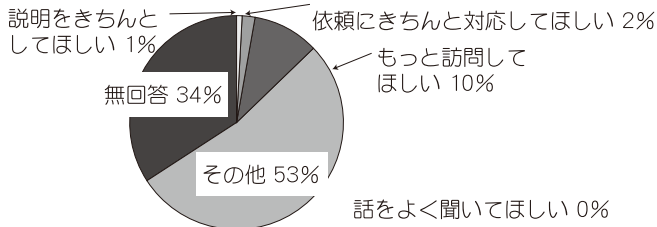
5) 今のケアプランに満足していますか？



6) サービス事業所や医療機関などへの  
連絡を適宜とってくれますか？



7) 担当のケアマネージャーに要望することは何ですか？



「親しみのある」、「いつも笑顔で」と言ったお褒めの言葉が多くありました。また昨年に比べ、アンケート回収数が減少していることも特徴の一つです。お一人暮らしで、アンケートに答えることが難しくなっていることも原因です。私たちの支援をより良いものとするために、アンケートについて十分に説明し、協力の呼びかけを強めることも今後の課題です。介護保険の具体的な説明や迅速なサービス調整についての要望も多く、相談機能を十分に果たすこと、また介護保険制度をより良い制度に改正して行けるように、運動してゆくことを継続してとりくみます。それが利用者・家族の要望にお応えすることでもありと確信しています。

居宅介護支援事業所管理者 国井牧子

アンケートにご協力いただきありがとうございました。

どの意見も貴重な意見で、ケアマネージャーとして改めて自分を振り返る契機となりました。2015年度は特に服装、身だしなみについての意見が多くありました。「活動的な服装」や「清潔さ」、「丁寧な言葉」や「テキパキと対応する活動性」、

### デイサービス アンケート結果について

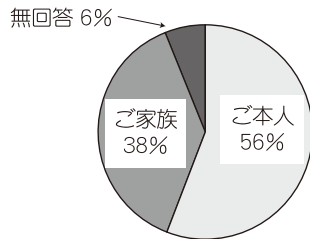
ご利用者さんやご家族さんの声に『もっと体を動かしたい』『最近つまづきやすくなっている』『家では寝ているか座っているかなので、足を動かす運動をしてほしい』といった訓練のご要望をお聞きします。昨年当デイサービスでは普段の体操以外に1人1人の身体の状況に合った訓練、個別機能訓練を開始しました。看護師が訓練のプログラムをたて、5人程のグループで訓練をしています。隣り合った方と笑いながら、時には歌を歌いながらワイワイ楽しく体を動かしています。時にはしんどい日もあり、それでも皆さんと話しをするのは楽し

みたいという方には訓練内容を少し軽めにして訓練に参加いただいています。当デイサービスの個別機能訓練はデイケアほど運動量は多くありませんが、人と人とのつながりを大事にし、デイサービスらしく楽しく訓練が続けられることを大切にします。

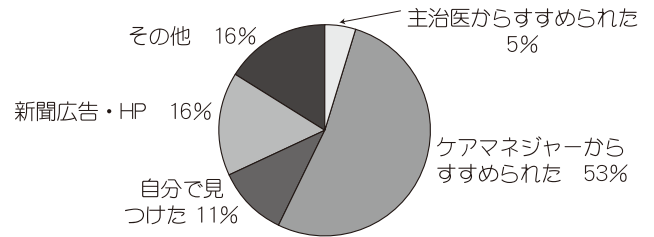
今後もご利用者の方、ご家族の方の気持ちに耳を傾け、デイサービスの質の改善に努めてまいります。

葵会デイサービス 河合隆志

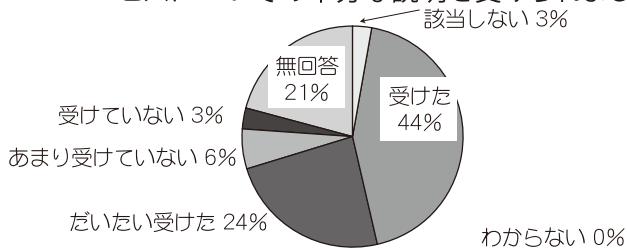
1) 記入される方はどなたですか？



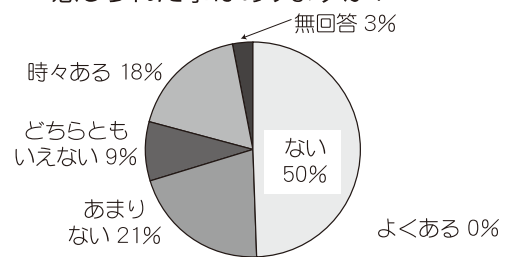
2) あなたが、このサービス提供事業所を選んだ理由は何ですか？



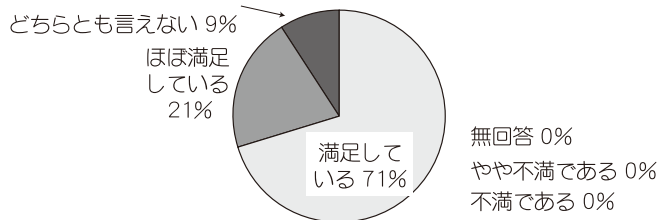
3) 契約締結又は利用開始にあたって、デイサービスについての十分な説明を受けられましたか？



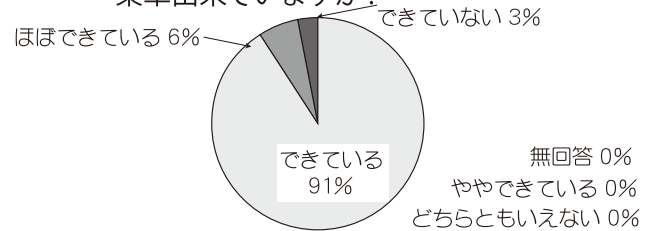
4) あなたは御利用中に孤独感を感じられた事がありますか？



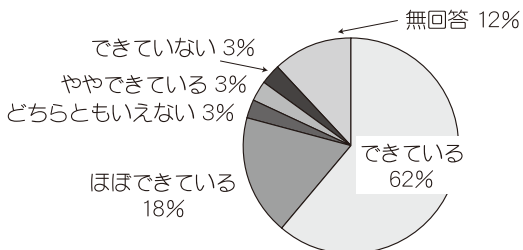
5) 職員の態度や身だしなみ、言葉使いはいかがですか？



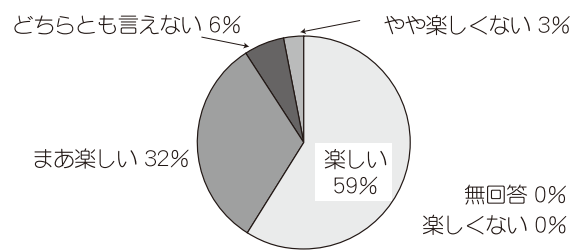
6) 送迎時の運転は、安心して快適に乗車出来ていますか？



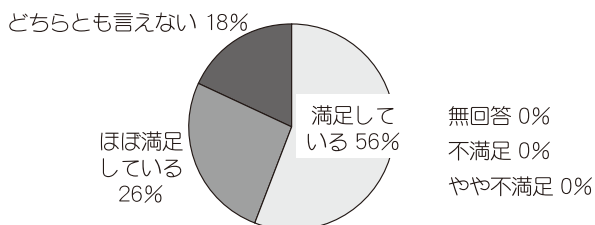
7) 入浴は気持ち良く快適に出来ていますか？



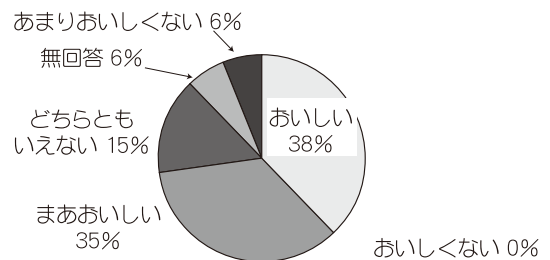
8) レクリエーションは楽しいですか？



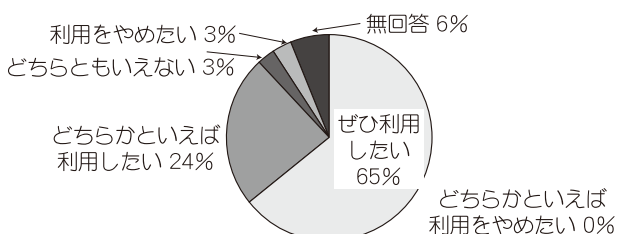
9) デイで実施している体操の内容に満足していますか？



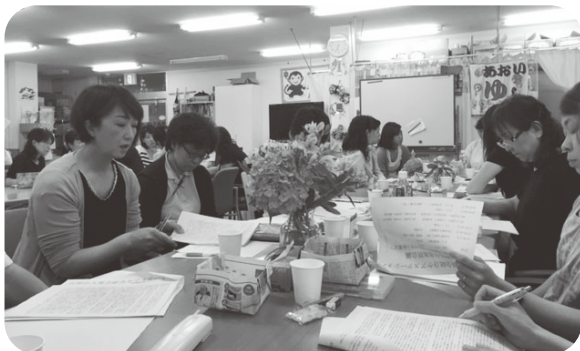
10) お食事はおいしいですか？



11) 今後もデイサービスをこの事業所で引き続き利用したいと思いますか？



## 総括会議



2016年度総括会議を開催しました。

年に1回、全職員が集まり全体会議を行っています。民医連綱領と葵会の理念を再認識し、各部署長から1年間の総括の報告を受け、「連携」「経営」「看護・介護の質」「共同組織の強化」についてグループ討論を行いました。自らの医療、看護、介護を振り返り、組織全体の課題を明確にし、地域に発展する葵会をめざし、改めて前へ踏み出す決意をしました。

## 消火訓練

6月10日、総合ケアステーションで訓練が行われました。2階の炊事場より出火したと想定し、初期消火、通報・誘導訓練を行いました。北区消防の協力を得て無事に終了する事ができました。毎年行われる訓練ですが、とっさの時に慌てず的確な行動が取れるように、みんな真剣に取り組みました。



消火訓練

消防隊からの  
アドバイスを受けて



## 職員紹介



久保志穂  
訪問看護

4月から勤務させていただいております。病棟勤務後、出産、育児で現場から離れていたのですが、訪問看護が勤まるか不安でしたが患者様の笑顔に癒されて楽しく働かせていただいております。これからも笑顔を忘れず一生懸命働いていきます。



山添一美  
事務

2月よりおみや葵の郷より異動してまいりました。不慣れでわからない事もたくさんありますが頑張っています。よろしくお願いいたします。



岡田京子  
デイサービス

今年1月付けで、訪問看護からデイサービスへ異動なり、デイの個別機能訓練の看護師として体操や脳トレ、洗濯物干し、野菜切りなどの作業療法を行っています。和やかに楽しく訓練していただけるよう心がけています。よろしくお願い致します。



和田宣子  
ケアマネジャー

今年2月から、葵会の新人ケアマネジャーとして色々なことを学ばせていただいています。頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

## 今後の行事

◇もみじ狩り 10月予定

豪華お弁当付  
乞うご期待!

◇介護ウェブ

介護保険の充実や介護職の処遇  
改善を求めて毎年取り組んでいます

◇共同組織強化・発展月間(10~11月)

~友の会入会・紹介の

ご協力を宜しくお願い致します~

詳しくは総合ケアステーションまで

(075-495-2241)

ホームページでもご覧いただけます

(<http://aoi-st.aoikai.net/>)

葵会総合ケアステーション機関紙「むつみ」

京都民医連機関紙コンクール  
審査員特別賞受賞しました。



編集しているスタッフで喜びを分かち合いました。

# お花見で、笑顔いっぱい、お腹いっぱい

～在宅介護者・家族、友の会の方々とさらにつながって～

春の風がそよ吹くうらかな4月2日土曜日、39名が今宮公園に集いました。事務長が葵会ステーション代表で挨拶し宴がスタート。ケアマネジャーさんが密閉した瓶の中に500円玉を透過させたり、千円札を2枚に増やすマジックを披露すると「キャーすごい」と皆から拍手喝采がありました。訪問看護コンビは腹話術風漫才を披露。猪八戒のような衣装で人形役を務め、皆の笑いを誘いました。昼食前に紫竹包括支援センターの職員は全身を動かす体操を、囁下がスムーズにできるようにケアマネジャーさんからお口の体操の指導がありました。桜を見上げながら皆でお花見弁当をほおぼり、ほっと一息つきました。また阪神タイガ



ーさんからお口の体操の指導がありました。桜を見上げながら皆でお花見弁当をほおぼり、ほっと一息つきました。また阪神タイガ

ースのはっぴすがたの応援団長と2人のダンサーズが登場し、皆様の健康をお祈りし三三七拍子、その後は炭坑節を踊りまた汗をかきました。



これから介護をする方、これまで介護をしてきた方、足を骨折したにも関わらず楽しみにして来てくださった方、友の会の方、沢山の方々と交流できたよき一日でした。

皆様のご要望に応え秋にも企画を考えていますので、多数のご参加をお待ちしています。

共同組織担当 野崎文美子

## 熊本地震支援に参加して

デイサービス所長 河合隆志

2016年4月27日から30日に6クール目の支援として熊本地震の支援に参加させていただきました。移動を差し引くと支援は実質2日間。1ヶ月が経った今なお余震が続いている被災地。わずか2日間で何か力になれたのか…と今も考えます。

支援に入らせていただいたのは小規模多機能・サ高住(サービス付き高齢者向け住宅)「八王寺の杜」。まだ築1年半の建物にはひび割れや水漏れができ、サ高住には扉が閉まらない居室もあるなど地震の爪痕がたくさんありました。被害の大きい益城町や避難所から勤めているスタッフ、利用者の方に笑顔を決やさず普段以上に増えた仕事に尽力されていました。

僕たちは利用者の方とお話をしたり、体操やレクリエーションをしたり、時には地震の影響で使えなくなった物の移動といった力仕事もさせていただきました。レクリエーションでは一緒に熊本民謡の“おてもやん”を陽気に歌ったり、地震後外に出る機会がないとの話から公園まで



散歩にでかけた公園  
車中泊の車が数台停まっている

一緒に散歩に出かけさせてもらったり、利用者の方の気分転換になれるよう一緒の時間を過ごさせてもらいました。利用者の方はとても明るい様子でしたが、急に襲ってくる余震には表情がこわばっていました。

支援の2日間はあっという間で、何も動けず逆に迷惑になったのではとの思いでいっぱいでした。でも僕たちの後には7クール目の支援者が駆けつけられ、支援の輪がつながっていきました。地震が起きてすぐに全国から多くの方が支援に集まってくれる…これが人々の命と健康を守る民医連の力なんだ、と語られたスタッフの言葉に心を打たれました。

そしてこの熊本の現状を、帰って多くの人に伝えることも支援の1つになる、と。被災された利用者もスタッフも簡単に日常生活は取り戻せません。建物の被害だけでも修繕費用は1000万円以上(八王寺の杜だけでも)。補助金だけでは到底賅えず見通しが立たない、と。地震から1ヶ月が経ち熊本のことを考えることが減ってきている今こそ、自分たちに何ができるか考える必要があるかと思えます。



壁にヒビ割れ  
が出来ている

# デイサービスの風景

## 五月の壁飾り



五月は、こどもの日の鯉のぼりにちなんで、壁飾りは、鯉を泳がせてみました。涼しげな池に、元気良く鯉が泳いでいる風景です。鯉は、色の付いた和紙を利用者様に、ちぎって貼って頂きました。左上に泳いでいる鯉のぼりの鱗は、折り紙で、兜を折って頂いたものを貼り付けてあります。

## 個別機能訓練の様子

～座ってばかりから卒業～



はい、片足を挙げて下さい

## 昔をおもいだしながら

～薬浴に使うドクダミの葉摘みの様子～

葵会デイサービスでは、自然由来の物を使用した薬浴をしております。ミントなどのハーブや、ドクダミなどの薬草を乾燥させて使用しております。「いい香りするわ」などのお声を、頂戴いたしました。また、ドクダミは、葉の仕分けを利用者様に手伝っていただきました。利用者様からは、「昔よく取りに行ったわ」、「昔を思い出すわ懐かしい」、など話しに花が咲いておりました。



幼い頃よくドクダミを摘みにいったわ～

このぐらいの位置で良いかな？



利用者様にも手が届く範囲で壁飾りを手伝って頂きました。一つずつ丁寧に、菖蒲を貼っておられました。

## レクリエーション

～さあ立って踊りましょう～



フラダンスの先生と楽しく踊っておられました。